



稼げる! プロコン育成塾

稼げる! プロコン育成塾 24期 第3回講義、次のとおり報告します。

■実施要項

開催日時：2024年8月24日（土）

開催内容：【コースマスター講話】コンサルタントになろう 講師：コースマスター 太田一宏

【話す】3分ミニプレゼンテーション 運営チーム

【書く】小論文の書き方 講師：清水 康裕 氏 (16期)

【特別講義③】執筆のための取材ノウハウ

特別講師：(株)クオリティ・オブ・ライフ 代表取締役 原 正紀氏

■講義レポート

8月24日土曜日、稼げる! プロコン育成塾 24期 第3回講義を開催しました。今回も活気に満ちた講義となりました。

1. 【コースマスター講話】コンサルタントになろう

講師：コースマスター 太田一宏

太田コースマスターの講話のテーマは「コンサルタントになろう」。各種事典のコンサルタントの語義と、中小企業診断士の法的な定めから共通する用語をピックアップし、中小企業診断士の期待像を探りました。様々な言葉で表現されるコンサルタントですが、共通用語をつなげると「調べて、導いて、それで、支援先に、助かった、と思ってもらえるのがコンサルタント」という期待像が見えてきます。この理念は稼プロ!の教えとも一致するため、当塾が目指す中小企業診断士の理想像が、社会的な期待と重なることを理解できました。



写真：太田 CM による講義の様子

2. 【話す】3分ミニプレゼンテーション

運営チーム

第2回講義に続いて2回目の「3分間プレゼンテーション」が行われました。今回登壇する塾生は、前回のプレゼンテーションを参考にして、入念に準備をしてきたようです。しかし、いざ聴衆の前に立つと硬くなってしまうもの。緊張しつつも練習の成果を発揮しようと努める様子が窺えました。プレゼンテーション後は、同期や事務局からのアドバイスから、多くの気づきを得たようです。



写真：塾生によるプレゼンテーションの様子

3. 【書く】小論文の書き方

講師：清水 康裕 氏（16期）

前回に引き続き、清水講師の「小論文の書き方」の講義です。今回は小論文の骨子をまとめるレジュメの作成について、グループワークをしながら学びました。

テーマが大きすぎると字数の制限に収まらないため、コンパクトなテーマ設定が重要です。内容を絞り込んだ上で、読み手の興味を引くようなタイトルや章立てを工夫することが求められます。

グループワークでは他者の視点を取り入れることで、自分では気づかなかった点が明らかになり、内容の整理が進みました。多くの塾生が、講義を通じて自分のレジュメを見直し、テーマ、構成、表現方法の改善点に気付いたようです。



写真：清水講師による講義の様子

4. 【特別講義③】執筆のための取材ノウハウ

特別講師：原 正紀 氏

今回の特別講義は、株式会社クオリティ・オブ・ライフ代表取締役の原 正紀講師による「執筆のための取材ノウハウ」です。原講師は（株）同友館の月刊『企業診断』で長年に渡り著名人へのインタビューを担当されています。

インタビューには様々な「聴く」テクニックが必要であり、何よりも事前準備が重要です。併せて、相手が話しやすい雰囲気を作るための雑談力も不可欠で、日頃から情報収集を怠らない姿勢の必要性が強調されました。インタビューを通じて得られる人脈や情報は、診断士としての支援策や助言の質を大きく左右するため、プロのノウハウを学ぶことは非常に有益です。インタビュー後も人脈を維持するために、早めに再会することや定期的に会うことが推奨されました。

この講義を通じて、塾生たちは取材ノウハウの重要性を再認識し、今後のヒアリングに活かしていく意欲を高めました。原講師の豊富な経験と具体的なアドバイスは、診断士としてのスキル向上に大いに役立つものでした。



写真：原講師による講義の様子

■ 次回の案内

次回講義は、9月28日（土）～9月29日（日）合宿になります。

第4回（9月28日）

【塾長講話】

【話す】3分ミニプレゼンテーション

【書く】出版ノウハウと出版企画の立案法

【ロールモデル】稼プロ！卒業生に聞く“成功の秘訣”

【聴く】経営相談・傾聴スキル（座学）

山崎 肇 塾長

運営チーム

講師：清水 康裕 氏（16期）

講師：三好 康司 氏（13期）

講師：鯉沼 和久 氏（16期）

講師：志倉 康之 氏（12期）

第5回（9月29日）

【話す】3分ミニプレゼンテーション

【聴く】経営相談ロールプレイング

【合宿総括】

運営チーム

講師：志倉 康之 氏（12期）

山崎 肇 塾長

（事務局：佐々木 晋）

以上